

13. 認知症治療研究センター関連

臨床評価指標項目	2017(平成 29)年度	2018(平成 30)年度	2019(平成 31/令和元)年度
認知症専門外来受診者数	292	346	297
電話相談	3,258	2,205	1,749

解説

認知症専門外来は、認知症診断外来という名称で火曜日と木曜日の午後に開設されている専門外来です。

当院ではもの忘れを心配して受診をした患者様に対し、一般血液・生化学・血清検査、形態画像検査、脳波検査、認知機能検査などを一通り実施し、行ったすべての結果の情報をもとにカンファレンスにて診断を検討し、担当医師からお伝えするのが認知症専門外来の役目となっています。

認知症専門外来にて認知症と診断された場合は、今後の薬物治療の見通しについてや利用できる社会資源の情報提供、関わり方や環境面の工夫などを丁寧に説明し、本人ならびに家族への支援を行っています。

ここ数年の認知症専門外来受診者数は大きな変動がない傾向です。年間を通してもの忘れを心配して受診・検査・診断を求める患者様ならびに家族の受け皿としての機能を担っていると考えられます。

電話相談には、メディカルサポートセンターで受ける認知症関連の電話相談に加え、川崎市の委託事業として行っている認知症無料相談が含まれています。認知症無料相談とは、地域住民のための無料電話相談窓口で、他の関係機関の紹介や介護相談、受診に至るまでの支援等にも対応しています。

件数は年度ごとに増減はありますが、地域や市民の相談窓口として定着し、活用されていると考えています。